　　　　年　　　月　　　日

吉野町長　殿

|  |  |
| --- | --- |
| 住　　所 |  |
| 団 体 名 |
| 代表者名 | 印 |
| 電　　話 |  |

資料等の特別利用（熟覧・撮影・掲載・借用等）許可申請書

吉野歴史資料館管理の資料について、下記の通りを使用したく、申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 資　料　名 | 吉野歴史資料館所蔵図書（Ｎｏ．　　　　　　　）一式  ※借用希望図書の№を別紙で確認し、記入してください。  （合計　　　　　冊） |
| 利用の種類 | 借用 |
| 利用の期間 | 令和　 　　年　 　　月　 　　日　～　令和 　　　年 　　　月 　　　日  ※原則、貸出から返却までの期間は４週間以内とします。 |
| 用いる場所 |  |
| 使用の目的 | ※該当する目的に○をつけてください（以下に該当しない利用は原則認めません）  ①　町内の学校または教育関係団体で、教職員の研修等に用いる  ②　町内の学校または教育関係団体で、子どもたちの閲覧に用いる  ③　吉野町をＰＲするイベント（屋内）で、不特定多数の閲覧を伴う  ④　吉野町をＰＲするイベント（屋内）で、図書の展示を行う  ⑤　吉野町をＰＲするイベント（野外）で、図書の展示を行う |
| 備　　考 | □“貸し出しの際の注意事項”について、全て同意します。（要チェック）      　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（その他特記事項があればお書き下さい） |

以上

【吉野歴史資料館所蔵・貸出可能図書一覧】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　別紙

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| № | 作品名 | 冊数 | 対称 | 内容 | | 関連場所 | 内容 |
| １ | 天武と天智 | 11 | 青年 | 歴史 | 飛鳥 | 宮滝 | 大化の改新～壬申の乱の頃を描く。 |
| ２ | 天上の虹 | 23 | 女性 | 歴史 | 飛鳥 | 宮滝 | 持統天皇の生涯を描く。 |
| ３ | とりかえ・ばや | 13 | 少女 | 歴史 | 平安 | 吉野山 | 『とりかえばや物語』のコミカライズ。 |
| ４ | なんて素敵にジャパネスク | 11 | 少女 | 歴史 | 平安 | 吉野山 | 吉野に住む吉野の君が登場する。 |
| ５ | 陰陽師 | 13 | 青年 | 歴史 | 平安 | 宮滝ほか | 陰陽師の活動を描く。 |
| ６ | 遮那王義経 | 22 | 少年 | 歴史 | 平安 | × | 源義経の幼少～源平の合戦前を描く。 |
| ７ | 遮那王義経  （源平の合戦編） | 29 | 少年 | 歴史 | 平安 | 吉野山 | 源義経の源平の合戦～都落ちを描く。 |
| ８ | 修羅の刻 | 17 | 少年 | 歴史 | 平安 | 吉野山 | 弁慶との出会い～都落ちを描く。 |
| ９ | 義経鬼 | 6 | 少女 | 歴史 | 平安 | 吉野山 | 源義経の生涯が描かれる。 |
| 10 | 義経ちゃん剣風帖 | 3 | 少年 | 歴史 | 現代 | 吉野山 | ギャグ漫画。義経らがSFバトルをする。 |
| 11 | 時をかけた少女たち | 6 | 少女 | 歴史 | 様々 | 吉野山 | 短編集。様々な時代を生きた姫を描く。 |
| 12 | キミノ名ヲ。 | 4 | 少女 | 歴史 | 鎌倉 | 吉野山 | 鎌倉幕府討幕の動きが描かれる。 |
| 13 | 山賊王 | 13 | 少年 | 歴史 | 鎌倉 | 吉野山 | 鎌倉幕府討幕の動きが描かれる。 |
| 14 | へうげもの | 25 | 青年 | 歴史 | 安土桃山 | 吉野山 | 織部焼の漫画。秀吉の花見が描かれる。 |
| 15 | 火色の文楽 | 3 | 青年 | 古典芸能 | 浄瑠璃 | 吉野山 | 妹背山婦女庭訓が作中で演じられる。 |
| 16 | 妖狐伝義経千本桜 | 4 | 少年 | 古典芸能 | 歌舞伎ほか | 吉野山 | 「義経千本桜」の世界をコミカライズ。 |
| 17 | 花よりも花の如く | 17 | 女性 | 古典芸能 | 能 | 国栖  菜摘 | 吉野が舞台の能・「国栖」や「二人静」が作中で演じられる。 |
| 18 | 国崎出雲の事情 | 19 | 少年 | 古典芸能 | 歌舞伎 | 吉野山 | 「義経千本桜」が作中で演じられる。 |
| 19 | 昭和元禄落語心中 | 10 | 青年 | 古典芸能 | 落語 | 吉野山 | 落語「居残り」のセリフで吉野山が登場。 |
| 20 | ＲＤＧ | 5 | 少年 | 現代 | ＳＦ | 大峯奥駈道 | 玉置山（十津川村）と東京が舞台。 |
| 21 | 咲　阿知賀編 | 6 | 青年 | 現代 | ＳＦ | 吉野山 | 麻雀マンガ。主人公達が吉野山に住む。 |
| 22 | 町でうわさの天狗の子 | 12 | 少女 | 現代 | ＳＦ | 吉野山 | 最終巻の舞台が吉野山。 |

【貸し出しの際の注意事項】

※図書は、セット単位での貸出になります。

　※借用できる者は原則町内に所在する組織・団体とし、吉野町ＰＲまたは町内での教育目的の利用に限ります。

※一度に貸出できる冊数は、おおむね50冊（60冊を越えない範囲）までとします。

　※貸出できる期間は、原則として、貸出から返却までで4週間以内とします。違反があった場合、次回からの貸出をお断りする場合があります。

　※図書の貸出・返却は、申請書を提出前に担当者と日程調整を行ってください。吉野町役場文化観光交流課または吉野歴史資料館で行います。代表者が責任を持って受け取り・または返却に来てください。

　※貸し出し希望が一時期に集中した場合、町は各団体に希望を確認し、その時期を調整する場合があります。

　※貸出期間中の図書の管理責任は、全て貸出団体とします。貸出期間中、当該貸出図書が著しく汚損したり読書困難な状態（損失、紛失、返却困難等）になった場合、町は貸出団体に実物での弁償を求めます。

　※貸出期間中であっても、利用が適切でないと認められるとき、または吉野町の事業で貸出図書が必要となる時は、返却を求める場合があります。